

一般会計

道路・農地維持費などに

4億3,123万円を追加補正

総額82億4,142万円となる

3月5日に提出された一般会計補正予算は、反対討論の後、採決の結果、賛成多数で可決されました。
3月17日に提出された一般会計の補正予算は、内容の一部に修正する必要が生じたことを理由に当局が撤回しました。
同日の本会議で、あらためて提出された一般会計の補正予算は、採決の結果、全会一致で可決されました。

補正予算の主なもの

・減債基金積立	5,000万円
・財政調整基金積立	6,000万円
・病院経営基盤強化費	4,000万円
・温泉の源泉管理対策補助金	6,770万円
・定額給付金	2億5,410万円
・子育て応援特別手当	8,060万円
・勤労者総合福祉センター修繕工事	4,500万円
・学校施設改修整備工事	2,842万円
・消防施設整備およびAED購入	1,919万円
・道路及び農地の維持工事に などです。	5,046万円

●財源は国・県支出金、地方交付税などで対応します。
○主な歳入の内訳

定額給付金補助金…2億6,367万円、子育て応援手当交付金…7,340万円、地域活性化・生活対策臨時交付金…1億8,275万円、普通交付税…3,260万円などです。

反対討論（3月5日）

債務負担行為補正の福祉用地取得事業は、平成20年度から25年度で9,088万5,000円の債務負担をするものです。
鮎貝区画整理地内の保留

地1.85haを取得し、こぐわ・あゆかい統合保育園を平成23年度に建設するとしていました。
町長は、統合保育園の建設時期を明らかにせず、用地の別途使用に言及したこともあります。購入手法は

土地開発公社に依頼し、事業実施時に買い戻すとしています。
事業実施が遅れば、塩漬の土地になりかねません。

平成20年度補正予算総括表

会計項目	補正額	補正後の額
一般会計	4億3,123万円	82億4,142万円
特別会計		
下水	△1,837万円	11億2,258万円
国民健康保険	△365万円	15億1,986万円
農業集落排水	△158万円	8,198万円
介護保険	△4,221万円	13億8,411万円
後期高齢者医療	855万円	1億6,884万円

質疑

■基金の積み増し

【議員】 国の緊急経済対策による財源措置によって浮いた一般財源で、基金の積み増しを行った理由を伺います。

【当局】 次年度以降の債務負担による経済対策や、新年度予算における財政出動も視野に入れる必要があると考えたからです。

■アルカディア財団に追加補助金

【議員】 原油の高騰によりアルカディア財団への源泉管理の補助金が2年続いたわけですが、新年度からの契約で、単価が下がったときの対応はどうなりますか。

【当局】 委託料は毎年の協定のなかで状況を見ながら対応したいと考えています。このことは指定管理者制度では財政上本来の形ではなく、想定にないものと思われまますので、対応についてはきちんとした考え方を持って進めていきます。

2月16日の臨時議会における一般会計補正予算補正の主なもの

・妊婦健康診査事業	55万円
・定額給付金事業委託料	3,010万円
・中小企業緊急雇用維持支援事業	4,000万円
・学校や公民館、町民保養センターなどの 地デジ対応テレビの購入	793万円
・施設整備工事および修繕費 などです。	1,322万円
●財源は、地方交付税、繰越金などで対応します。	